

2021年11月期 決算説明資料

 グループ

2022年1月14日

ニッセイ（日本毛織株式会社）

東証第1部 3201

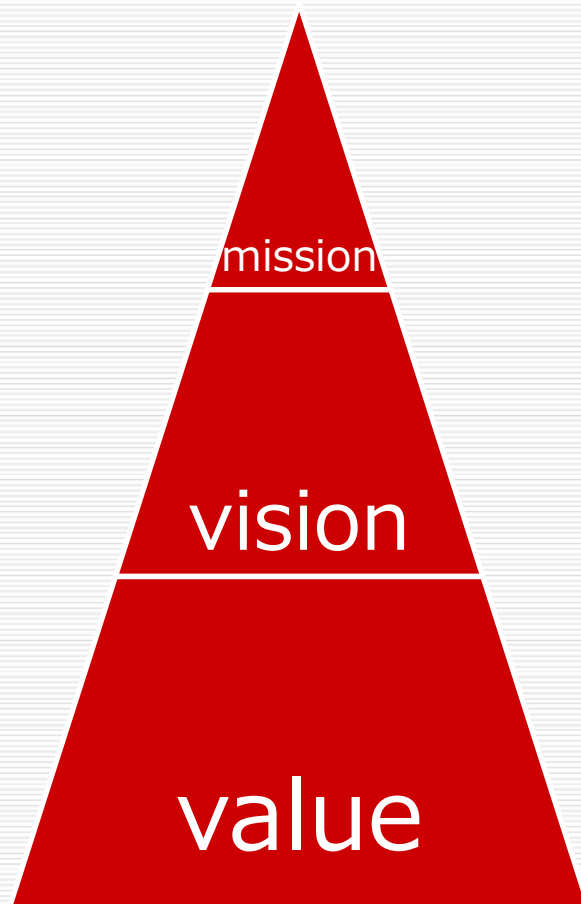
2021年11月期 ハイライト



2021年11月期は前年同期比で増収、営業利益は増益
親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高、ROEは8%以上を達成

売上高	1,066.1億円	(前年同期比	1.6%増 ↑)
営業利益	99.0億円	(前年同期比	9.4%増 ↑)
経常利益	97.8億円	(前年同期比	22.7%減 ↓)
親会社株主に帰属する 当期純利益	83.0億円	(前年同期比	16.7%増 ↑)
ROE	8.4%	(前年同期比	+0.7% ↑)

ニッケグループの企業理念



経営理念

- 人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。

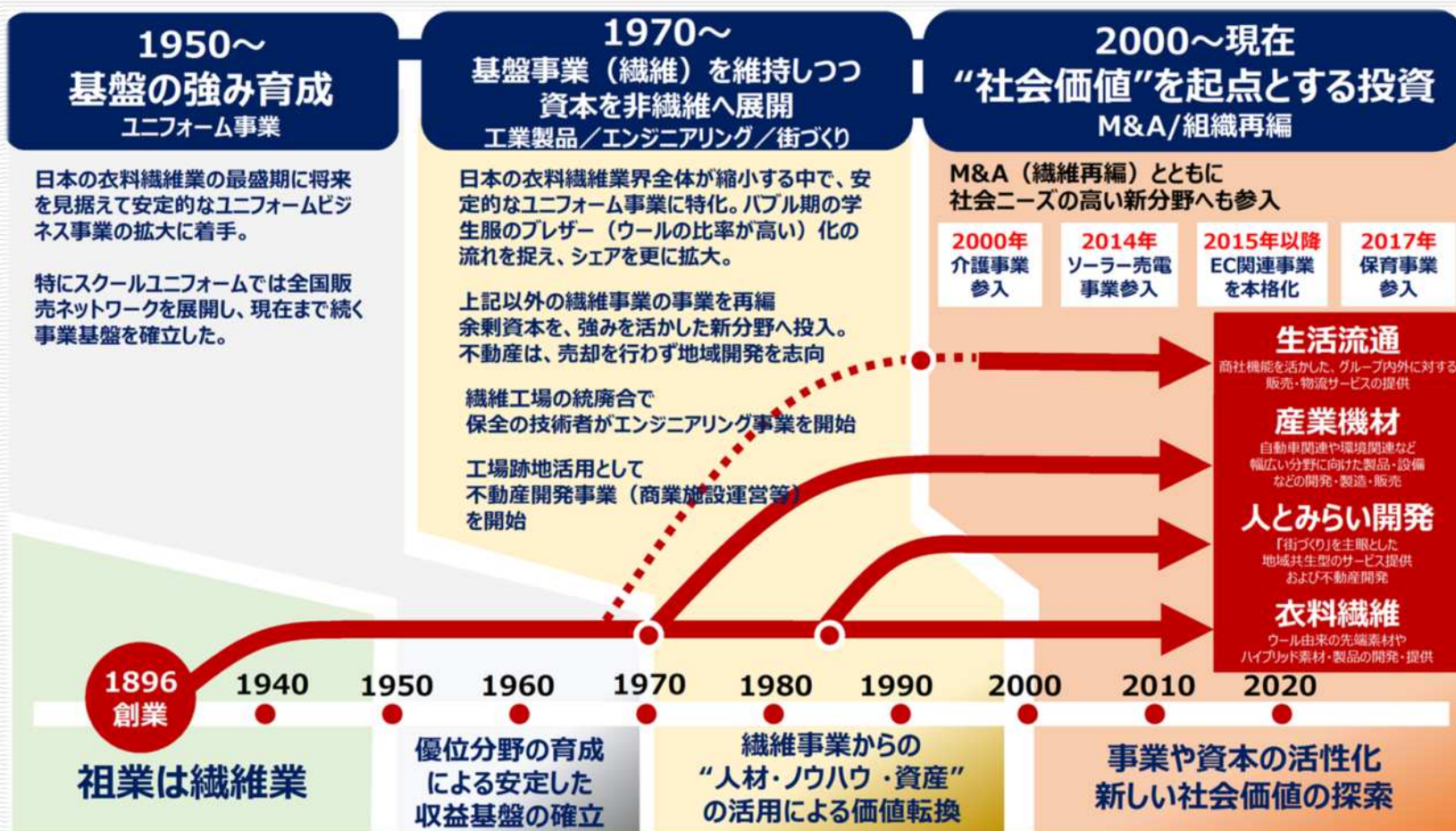
グループビジョン

- 未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域NO.1サービス」の開発と提供に挑戦し、みらい生活創造企業を目指します。

経営方針

- 「全員がチャレンジ精神を持ち」「人が育つ」、生命力あふれた会社を目指します。
- お客様の声と研究開発から、独自性のある商品・サービスで市場を創造します。
- 常に未来を見つめ、グローバルな視点に立ち、世界に広がるお客様と社会の発展に貢献します。
- 多くの市場で勝ち抜くために、広く人財を求め、多様な「知」を結集して、事業を革新発展させます。
- お客様や株主様、社員、取引先、地域社会をはじめとした様々なステークホルダーとの持続的な信頼関係を築くことにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。

ニッケグループの歩み 価値転換の歴史



ニッケグループのSDGs

人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジし、持続可能な社会の実現と社会課題の解決に向けて貢献していきます。



健康・快適への取り組み

- 地域に根差した街づくり、地域密着型SC
- ライフサポート関連事業の拡大（保育、キッズランド、介護、スポーツ）
- 制服の普及を通じた教育環境への貢献
- 環境教育プログラム・教育研究所による教育支援活動
- メディカル関連への取り組み



安心・安全への取り組み

- 安心・安全・快適な製品・サービスの提供
- トレース可能なバリューチェーンの構築
- 技術革新の推進、基礎研究の促進



環境への取り組み

- 天然素材であるウールの特性を生かした環境配慮素材の開発
- 環境フィルターの開発・提供による環境問題の改善
- 太陽光発電の設置による環境負荷の低減
- 回収・リサイクル活動の促進による環境負荷の低減
- 省エネルギー活動の促進、CO2排出量の削減、廃棄物の削減



ニッケグループの事業領域とサービス

売上構成	事業領域	セグメント内 売上構成	主な取り扱い商品・サービス
衣料繊維 事業 29%	<ul style="list-style-type: none"> ■ ユニフォーム ■ テキスタイル ■ ヤーン ■ その他 	84% 12% 3% 1%	<u>学校制服用素材／一般企業制服用素材／官公庁制服用素材</u> <u>一般衣料用素材</u> 売糸 その他
産業機材 事業 20%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動車関連 ■ 環境関連 ■ その他産業関連 ■ 生活関連 	42% 9% 31% 18%	<u>FA/緩衝材/エアバッグ・シートベルト用縫製糸/モーター結束紐</u> <u>フィルター/エネルギー関連設備</u> <u>OA・家電向け資材/半導体関連部品</u> <u>ラケットスポーツ関連/フィッシング関連/楽器用資材</u>
人とみらい 開発事業 33%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開発関連 ■ ライフサポート ■ 通信・新規サービス 	44% 22% 34%	<u>商業施設運営／不動産賃貸／ソーラー売電事業／建設事業</u> <u>保育・学童保育／介護／スポーツ関連</u> <u>通信関連／キッズランド／フランチャイズ事業</u>
生活流通 事業 18%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 寝装品・業務用品 ■ 生活雑貨 ■ ホビー・クラフト ■ その他 	27% 49% 16% 7%	<u>寝装品／航空機内膝掛毛布／災害備蓄用毛布</u> <u>生活家電・雑貨／100円ショップ向け雑貨／家具／フィルム</u> <u>スタンプ用インク・スタンプ／乗馬用品／手編毛糸</u> <u>コンテナ販売／保険代理店</u>

※売上構成・セグメント内売上構成は2021年11月期 実績ベース

※売上構成は全社売上高からその他・調整部門売上高3,612百万円を除いた売上高をベースに算出

ニッケグループ会社数の推移



※各年11月末時点でのニッケグループ会社数

主な連結対象範囲・期間の変更

2021年/11月期は第一織物(株)、(株)中田工務店が通期で、(株)フジコーが2カ月（10~11月）※ 連結業績に寄与

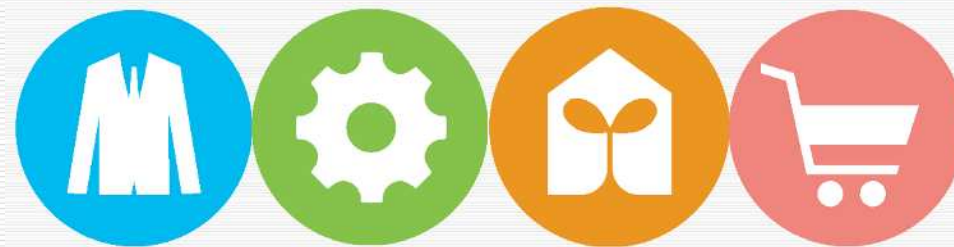
会計年度	連結対象	1Q	2Q	3Q	4Q
2020/11期	第一織物(株)		9カ月		
	(株)中田工務店			4カ月	
2021/11期	第一織物(株)	12カ月			
	(株)中田工務店	12カ月			
	(株)フジコー				2カ月

※(株)フジコーグループ9社の内、(株)フジコー（単体）、(株)三和フェルトの国内2社を2カ月、他海外子会社7社を3カ月を連結

目次

1. 2021年11月期 実績	P10～
2. 2022年11月期 業績予想	P22～
3. RN130第2次中計進捗	P30～
4. 株主還元	P40～
5. トピックス	P44～
6. 参考資料	P49～

1. 2021年11月期 実績



連結業績概要



営業利益は前年同期比で増益、当初計画も上回る

	実績			前年同期比増減		2021.1.14 当初計画進捗
	2019/11期	2020/11期	2021/11期	金額	比率	比率
(単位：百万円)						
売上高	126,401	104,915	106,619	1,704	1.6%	99.7%
営業利益	10,472	9,048	9,900	851	9.4%	115.1%
営業利益率	8.3%	8.6%	9.3%	0.7%	-	-
経常利益	11,165	12,655	9,784	-2,870	-22.7%	119.3%
特別損益	-1,010	-2,597	1,213	3,811	-	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,520	7,121	8,308	1,186	16.7%	207.7%
ROE	7.2%	7.7%	8.4%	0.7%	-	-

セグメント別業績

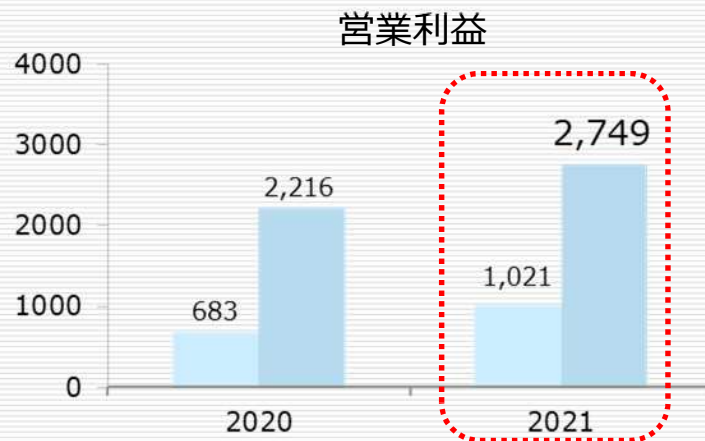


(単位：百万円)		実績		前年同期比増減	
		2020/11期	2021/11期	金額	比率
衣料繊維事業	売上高	31,399	29,872	-1,527	-4.9%
	営業利益	2,216	2,749	533	24.0%
	営業利益率	7.1%	9.2%	2.1%	-
産業機材事業	売上高	19,057	20,390	1,333	7.0%
	営業利益	1,289	1,235	-53	-4.2%
	営業利益率	6.8%	6.1%	-0.7%	-
人とみらい 開発事業	売上高	34,468	34,059	-409	-1.2%
	営業利益	5,949	6,115	166	2.8%
	営業利益率	17.3%	18.0%	0.7%	-
生活流通事業	売上高	16,783	18,685	1,901	11.3%
	営業利益	1,168	1,410	242	20.7%
	営業利益率	7.0%	7.6%	0.6%	-
その他・調整	売上高	3,205	3,612	406	12.7%
	営業利益	-1,574	-1,610	-35	-
合計	売上高	104,915	106,619	1,704	1.6%
	営業利益	9,048	9,900	851	9.4%
	営業利益率	8.6%	9.3%	0.7%	-



衣料繊維事業

(単位：百万円)



前年同期比で減収増益

売上高 29,872百万円 4.9%減 ↓
 営業利益 2,749百万円 24.0%増 ↑

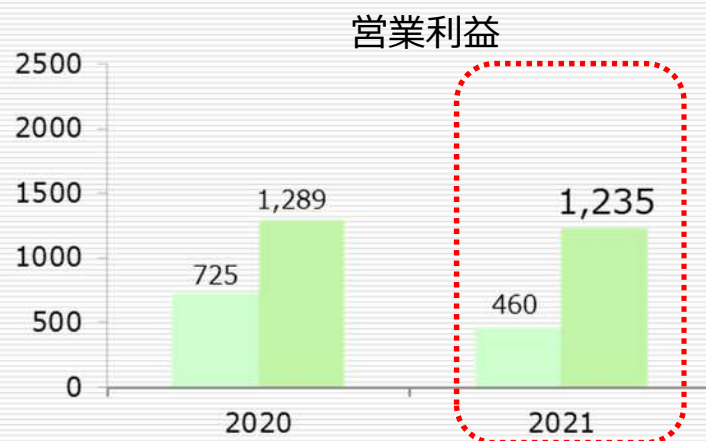
<業績概要>

- ✓ 学校制服用素材は価格改定前の早期引取が旺盛だった前年同期との比較では低調に推移するも、公立中学の更改需要獲得等で前年同期並
- ✓ 官公庁制服用素材は警察用の需要が回復し堅調
- ✓ 一般企業制服用素材、売糸はコロナ禍の影響による市況悪化で不調
- ✓ 一般衣料用素材はコロナ禍の影響による市況悪化も、組織再編効果等で収益は改善



産業機材事業

(単位：百万円)



前年同期比で増収減益

売上高 20,390百万円 7.0%増↑

営業利益 1,235百万円 4.2%減↓

<業績概要>

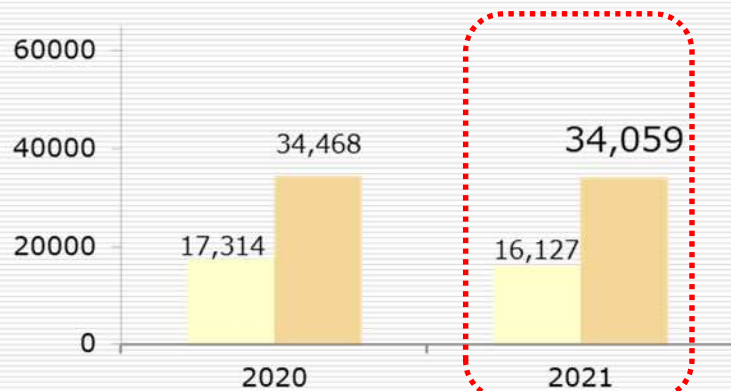
- ✓ 車両向け不織布・縫製糸、結束紐等は需要が回復した事に加え、フジコーの連結寄与で好調
- ✓ 車載電装品製造ラインのF A装置は設備投資抑制等の影響で不調
- ✓ 半導体関連装置は需要増加で堅調
- ✓ 環境用フィルターはコロナ禍の影響を受けるも、フジコーの連結寄与で堅調
- ✓ 楽器用フェルト、フィッシング関連は堅調



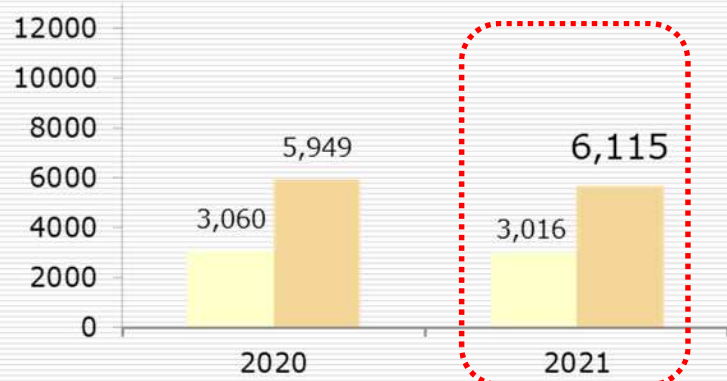
ひとみらい開発事業

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で減収増益

売上高	34,059百万円	1.2%減↓
営業利益	6,115百万円	2.8%増↑

<業績概要>

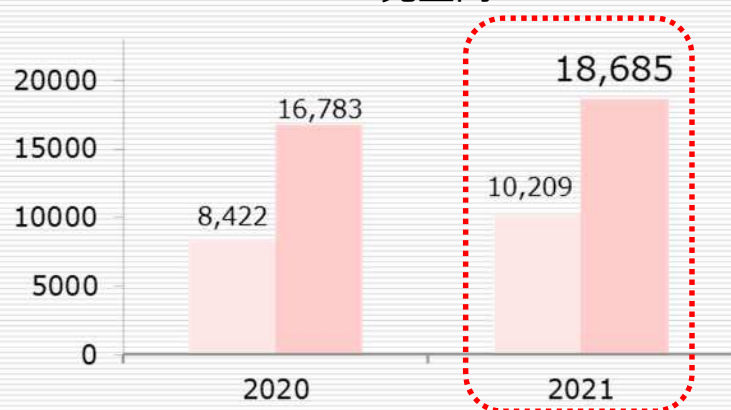
- ✓ 商業施設運営はコロナ禍による時短営業の影響を一部受けるも、前年同期並
- ✓ 建設関連は中田工務店が通期で連結寄与も、大型案件のあった前年同期との比較では低調
- ✓ スポーツ関連はゴルフ練習場等屋外施設が好調
- ✓ 保育・学童保育関連は新学年入園者増加で増収
- ✓ キッズランド事業はコロナ禍の影響で低調
- ✓ 通信関連は事業再編で大幅減収も収益性は改善



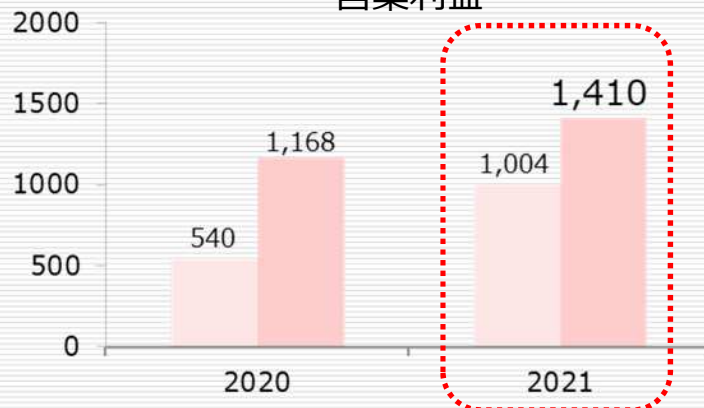
生活流通事業

(単位：百万円)

売上高 中間 通期



営業利益



前年同期比で増収増益

売上高 18,685百万円 11.3%増 ↑
 営業利益 1,410百万円 20.7%増 ↑

<業績概要>

- ✓ EC向け一般寝装品は堅調も、災害用・航空機用毛布の販売はコロナ禍の影響で不調
- ✓ 官公庁向け感染防護衣の販売が好調
- ✓ 店舗販売が主のスタンプはコロナ禍の影響で不調もスタンプ用インクは海外向けが伸長
- ✓ EC向け生活家電・雑貨、家具、乗馬用品販売は好調
- ✓ タブレット・パソコン用フィルムの販売は好調

新型コロナウイルス感染拡大の主な影響

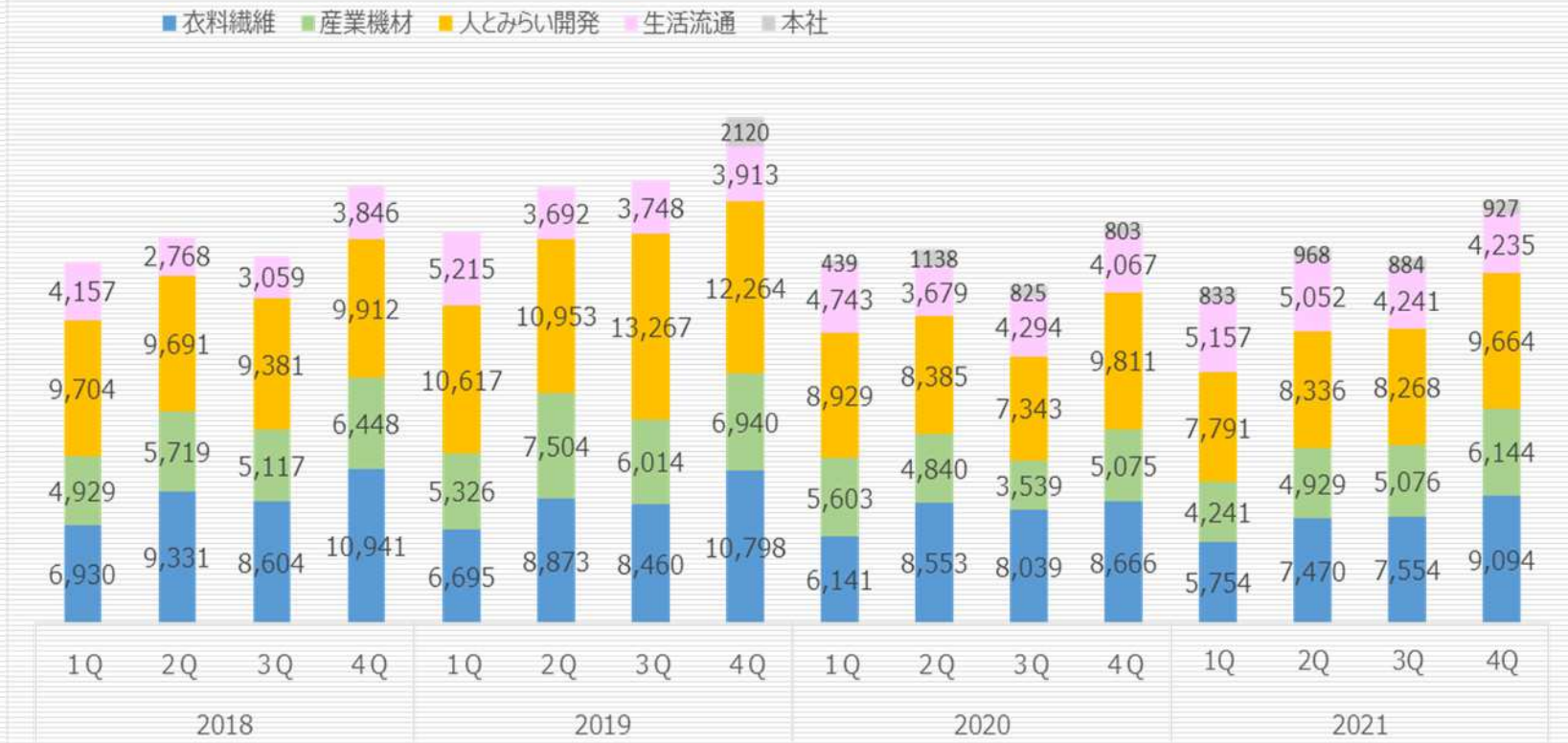


事業部	業績への主な影響
衣料繊維事業	・テキスタイル（国内外）、ヤーン（売糸）、ビジネスユニフォーム（民需）分野は市況低迷が継続
産業機材事業	・自動車向けFAは設備投資抑制の影響で市況低迷が継続 ・自動車向け資材関連、生活関連（楽器用フェルト）は2020年第3四半期（6-8月）を底に市況が回復
人とみらい 開発事業	・キッズランド事業（大型室内遊園地）は利用者が減少するも、後半になって回復基調 ・スポーツ関連はゴルフ練習場等、屋外施設の利用者が増加
生活流通事業	・店舗販売が主の国内ホビー・クラフト関連は市況低迷が継続 ・EC関連（家電・雑貨・在宅勤務者向け家具）は巣ごもり消費を契機に販売が増加

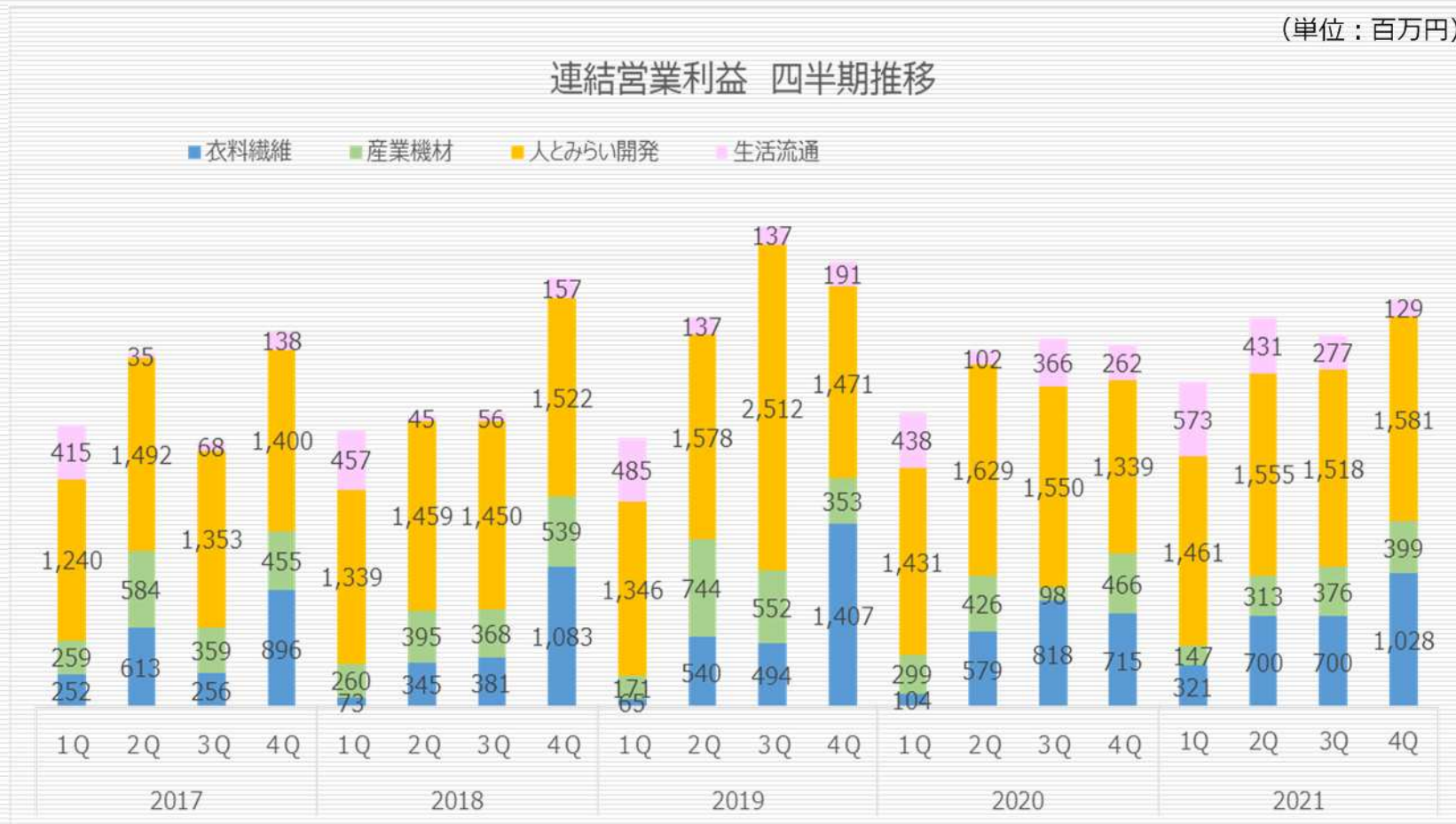
セグメント別 売上高 四半期推移

(単位：百万円)

連結売上高 四半期推移



セグメント別 営業利益 四半期推移



※その他・調整額は除く

連結貸借対照表／CF サマリー

(単位：百万円)



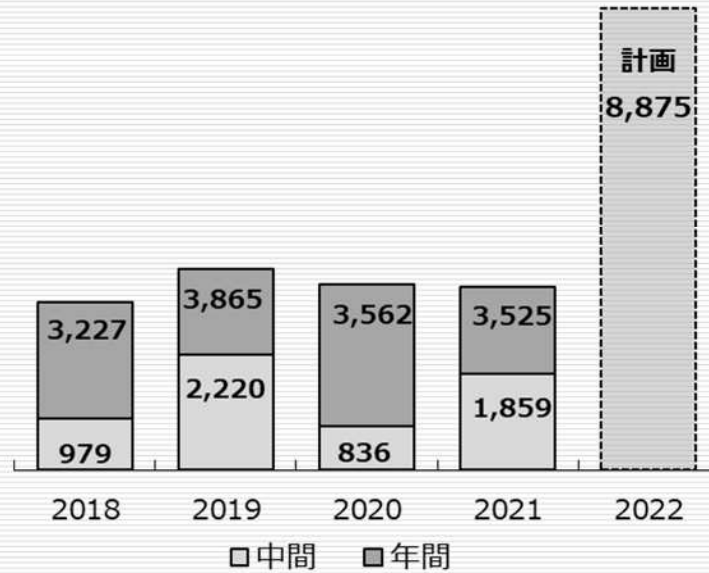
連結貸借対照表	2020/11	2021/11	増減
流動資産	78,586	91,210	12,624
固定資産	68,585	72,421	3,836
資産合計	147,172	163,632	16,460
流動負債	37,030	40,157	3,126
固定負債	14,426	18,854	4,428
負債合計	51,457	59,012	7,555
株主資本	92,124	99,311	7,187
その他包括利益累計額	1,797	3,625	1,828
非支配株主持分	1,793	1,682	-110
純資産合計	95,714	104,620	8,905
連結C/F	2020/累計	2021/累計	増減
営業キャッシュフロー	11,315	12,404	1,089
投資キャッシュフロー	-6,225	-2,093	4,132
財務キャッシュフロー	-359	-1,483	-1,124
現金及び現金同等物の期末残高	29,927	41,052	11,125

設備投資額/減価償却費推移

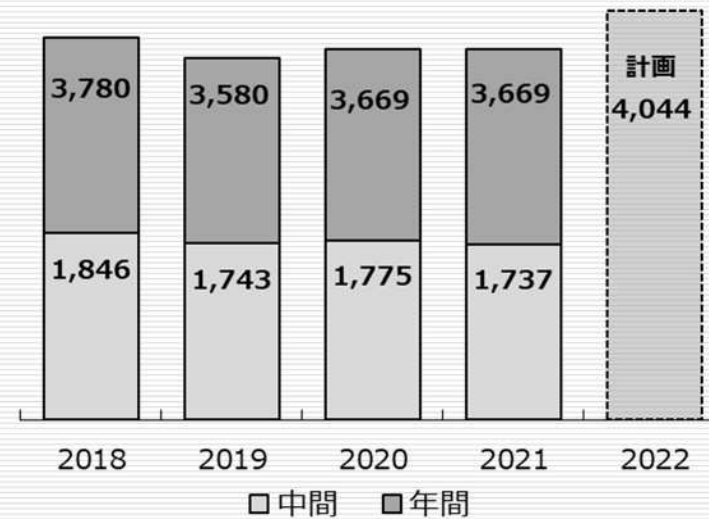


(単位：百万円)

設備投資額推移



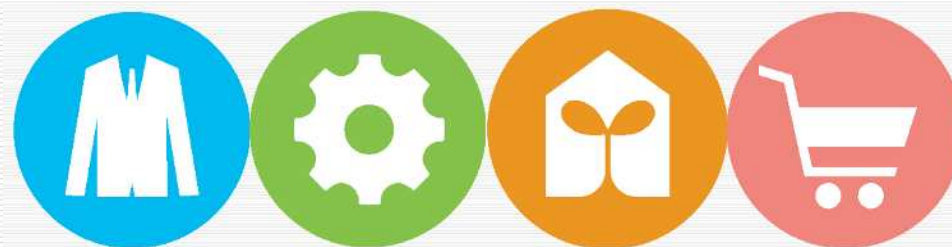
減価償却費推移



2021年度 主な投資実績

- ・介護施設新設（3施設） 約 12.5億円
- ・市川コルトンプラザインフラ工事他 約 4.0億円
- ・印南工場整理工程設備 約 3.6億円

2. 2022年11月期 業績予想



事業環境認識

事業部	事業環境認識（見通し）	
	短期～中期	長期
衣料繊維事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスユニフォーム、テキスタイル、売糸はコロナによる市況悪化から徐々に回復 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化による国内学生服市場の縮小 ・LGBTQ対応で学生服のブレザー化が進む ・中国で学生服や制服ファッション（制服をモチーフとしたファッション）市場が拡大
産業機材事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車関連（資材）は自動車生産台数減産の懸念は残るも概ね堅調 ・環境関連、スポーツ関連分野等は市況低迷 	<ul style="list-style-type: none"> ・EVや自動運転関連需要の増加で自動車関連分野の市場が拡大 ・規制強化が進む中国で環境関連分野の市場が拡大 ・工場自動化、5G対応等のインフラ投資の加速でFA市場が拡大
人とみらい 開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズランド事業（屋内型遊園地）はコロナによる利用者減少が徐々に回復 ・通信関連市場の競争が激化 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、保育関連市場が拡大
生活流通事業	<ul style="list-style-type: none"> ・EC関連市場の拡大ペースが減速 	<ul style="list-style-type: none"> ・ECがライフスタイルとして定着 ・EC関連市場の競争が激化

2022年11月期 業績予想



前年同期比で増収、営業利益、経常利益は増益を見込む
衣料繊維と産業機材事業で増収増益の予想

	実績		予想	前年同期比増減	
	2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)					
売上高	104,915	106,619	115,000	8,380	7.9%
営業利益	9,048	9,900	10,200	299	3.0%
営業利益率	8.6%	9.3%	8.9%	-0.4%	-
経常利益	12,655	9,784	10,500	716	7.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,121	8,308	7,000	-1,308	-15.7%

2022年11月期 セグメント別業績予想



		実績		予想	前年同期比増減	
		2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)						
衣料繊維	売上高	31,399	29,872	32,400	2,527	8.5%
	営業利益	2,216	2,749	3,200	450	16.4%
	営業利益率	7.1%	9.2%	9.9%	0.7%	-
産業機材	売上高	19,057	20,390	28,000	7,609	37.3%
	営業利益	1,289	1,235	1,800	564	45.7%
	営業利益率	6.8%	6.1%	6.4%	0.3%	-
人とみらい 開発	売上高	34,468	34,059	33,400	-659	-1.9%
	営業利益	5,949	6,115	6,000	-115	-1.9%
	営業利益率	17.3%	18.0%	18.0%	0.0%	-
生活流通	売上高	16,783	18,685	18,000	-685	-3.7%
	営業利益	1,168	1,410	1,300	-110	-7.8%
	営業利益率	7.0%	7.6%	7.2%	-0.4%	-
その他・ 調整	売上高	3,205	3,612	3,200	-412	-11.4%
	営業利益	-1,574	-1,610	-2,100	-490	-
合計	売上高	104,915	106,619	115,000	8,380	7.9%
	営業利益	9,048	9,900	10,200	299	3.0%
	営業利益率	8.6%	9.3%	8.9%	-0.4%	-



2022年11月期 衣料繊維事業

ニッケグループ

	実績		予想	前年同期比増減	
	2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)					
売上高	31,399	29,872	32,400	2,527	8.5%
営業利益	2,216	2,749	3,200	450	16.4%
営業利益率	7.1%	9.2%	9.9%	0.7%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ 学校制服用素材は流通在庫の一部解消や、組織体制の見直し等により増収増益の予想。
- ✓ 一般企業制服用素材は機能素材（防刃素材）の拡販やコロナ禍で低迷していた市況の回復を見込み、増収増益の予想。
- ✓ 一般衣料用素材は海外販売の拡大やコロナ禍で低迷していた市況の回復を見込み、増収増益の予想。



2022年11月期 産業機材事業

	実績		予想	前年同期比増減	
	2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)					
売上高	19,057	20,390	28,000	7,609	37.3%
営業利益	1,289	1,235	1,800	564	45.7%
営業利益率	6.8%	6.1%	6.4%	0.3%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ 環境用フィルターは中国での販売拡大を見込み増収増益の予想。
(2021年12月 中国の新工場竣工)。
- ✓ 車載電装品製造ラインの F A 装置はコロナ禍で低迷していた市況の回復を見込み、増収増益の予想。
- ✓ フジコーは通期連結により、大幅増収増益の予想。



2022年11月期 人とみらい開発事業

ニッケグループ

	実績		予想	前年同期比増減	
	2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)					
売上高	34,468	34,059	33,400	-659	-1.9%
営業利益	5,949	6,115	6,000	-115	-1.9%
営業利益率	17.3%	18.0%	18.0%	0.0%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ 商業施設運営は、一部リニューアル工事等の影響で、減収減益の予想。
- ✓ キッズランド事業はコロナ禍で減少していた利用者の回復を見込み、増収増益の予想。
- ✓ 介護・保育事業は、ともに計画通り事業が伸長しており、増収増益の予想。



2022年11月期 生活流通事業

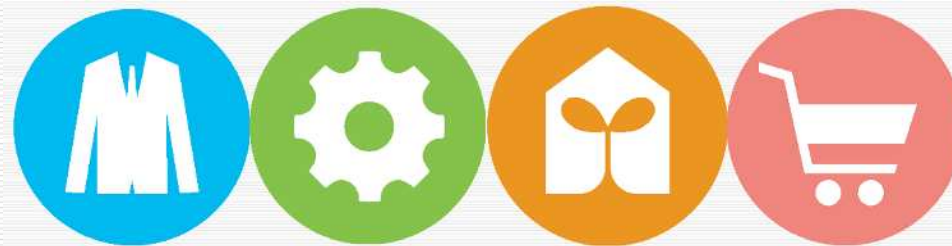
グループ

	実績		予想	前年同期比増減	
	2020/11期	2021/11期	2022/11期	金額	比率
(単位：百万円)					
売上高	16,783	18,685	18,000	-685	-3.7%
営業利益	1,168	1,410	1,300	-110	-7.8%
営業利益率	7.0%	7.6%	7.2%	-0.4%	-

売上・利益
主な増減要因

- ✓ ホビー・クラフト（スタンプ・スタンプ用インク）関連分野は、新商品の開発や事業の効率化等で、増収増益の予想。
- ✓ 生活雑貨分野はEC向けの生活家電・雑貨やタブレット・パソコン用フィルムが引き続き堅調も、好調だった前期との比較では、減収減益の予想。

3. RN130第2次中計進捗



RN130第2次中計進捗

RN130第2次中計初年度は売上高、利益とも中期計画を上回る
2年目となる当期も中期計画比で増収増益、ROE8%以上をめざす

	RN130第2次中計					
	(初年度) 2021/11期		(2年目) 2022/11期		(最終年度) 2023/11期	
	中期計画	実績	中期計画	業績予想	中期計画	業績予想
(単位：百万円)						
売上高	107,000	106,619	114,000	115,000	127,000	127,000
営業利益	8,600	9,900	9,500	10,200	11,500	11,500
営業利益率	8.0%	9.3%	8.3%	8.9%	9.1%	9.1%
経常利益	8,200	9,784	9,700	10,500	11,700	11,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,000	8,308	6,500	7,000	7,800	7,800
ROE	—	8.4%	—	8.0%以上	7.0%以上	8.0%以上

RN130第2次中計進捗 セグメント別



		R N 130第 2 次中計				
		(初年度) 2021/11期		(2年目) 2022/11期		(最終年度) 2023/11期
(単位：百万円)		中期計画	実績	中期計画	業績予想	中期計画
衣料繊維	売上高	32,000	29,872	34,500	32,400	36,700
	営業利益	2,700	2,749	3,200	3,200	3,650
	営業利益率	8.4%	9.2%	9.3%	9.9%	10.0%
産業機材	売上高	22,000	20,390	24,000	28,000	27,200
	営業利益	1,200	1,235	1,550	1,800	2,150
	営業利益率	5.5%	6.1%	6.5%	6.4%	7.9%
人とみらい 開発	売上高	33,000	34,059	34,000	33,400	37,400
	営業利益	5,700	6,115	6,000	6,000	6,650
	営業利益率	17.3%	18.0%	17.7%	18.0%	17.8%
生活流通	売上高	17,000	18,685	17,500	18,000	20,700
	営業利益	1,100	1,410	1,250	1,300	1,550
	営業利益率	6.5%	7.6%	7.2%	7.2%	7.5%
その他・ 調整	売上高	3,000	3,612	4,000	3,200	5,000
	営業利益	-2,100	-1,610	-2,500	-2,100	-2,500
合計	売上高	107,000	106,619	114,000	115,000	127,000
	営業利益	8,600	9,900	9,500	10,200	11,500
	営業利益率	8.0%	9.3%	8.3%	8.9%	9.1%

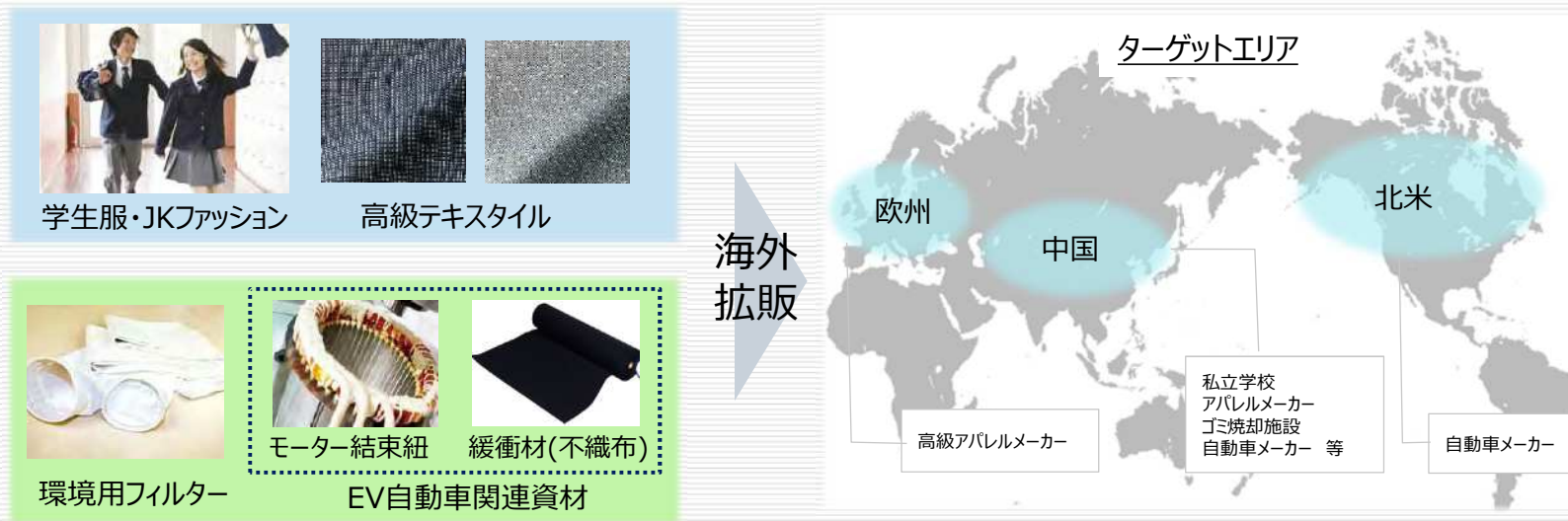
ニッケグループの今後の成長ドライバー

- ① 海外ビジネスの拡大
- ② 地域密着と再開発
- ③ EC販売
- ④ フジコーとのシナジー

成長ドライバー進捗 ①海外ビジネスの拡大



繊維・産業用資材等の国内市場は飽和・縮小傾向
事業環境（EV化、中国環境規制等）を後押しに海外ビジネスを拡大を目指す



- ✓ コロナウイルス感染症拡大の影響で、海外ビジネス全般に進捗の遅れ
- ✓ 中国での学生服事業は市場の状況を見極めながらじっくりと育成
- ✓ 環境用フィルターは中国の新工場が2021年12月に竣工

成長ドライバー進捗 ②地域密着と再開発



ライフサポート分野を中心とした地域密着型の複合的な事業展開と
保有資産の再開発で持続可能な社会の実現とともに安定した成長を目指す

ライフサポート関連事業



介護事業



保育事業



スポーツ（テニス）等



ニッケあすも一宮式番館

2021年春開業



ポッカぽっかにつけ保育園朝霧



ニッケてとて加古川式番館



ニッケあすも加古川式番館

主な再開発候補エリア



ニッケコルトンプラザ（南側）
（千葉県市川市）



ニッケ一宮事業所遊休エリア
（愛知県一宮市）



ニッケ東京ビル
（東京都中央区）



ニッケ神戸本店ビル
（兵庫県神戸市）

- ✓ 2021年は大型介護施設3施設、認可保育園1施設を開業
- ✓ 再開発候補エリアの各案件についても引き続き具体的なプランを検討中

成長ドライバー進捗 ③EC販売

ニッケグループにナイスデイ、ミヤコ商事、AQUAが加わりEC販売が近年拡大
グループ内の連携強化で今後さらなる成長を目指す

■ EC販売・流通を主体とする3社売上高

2021年度売上高
約 92億円



ニッケグループで扱うEC関連商材



寝装品



家具



キッチン用品



家電

- ✓ EC販売を主体とする3社の2021年度の売上高は前年同期比で約12%増加
- ✓ ニッケグループのEC販売比率向上を目指し、グループ内の連携をさらに推進

成長ドライバー進捗 ④フジコーとのシナジー



M&Aによる成長投資を着実に実施し2021年9月にフジコーを完全子会社化
不織布事業の生産統合とフジコーの経営合理化で収益拡大を目指す

■これまでの経緯

2020年5月 ニッケ・アンビックとフジコーの間で**資本業務提携契約**を締結（30.7%の株式取得）

2020年6月 ニッケの産業機材事業本部長が**フジコーの代表取締役社長を兼任**

2021年1月 フジコー館林工場を閉鎖し、生産を**アンビック**へ移管

2021年9月 ニッケが**フジコーを完全子会社化**


協業体制をさらに強化

- ①各分野における人材交流
- ②国内外における製造インフラの相互利用
- ③購買、販売、管理などの協業
- ④研究、商品開発における協業
- ⑤海外事業の推進に向けた協業

■不織布事業の生産統合の効果

- ✓ フジコー館林工場の生産を移管した事でアンビックの工場稼働率が向上
- ✓ フジコー館林工場を閉鎖したことでフジコーの固定費を削減

資本効率改善に向けた取り組み

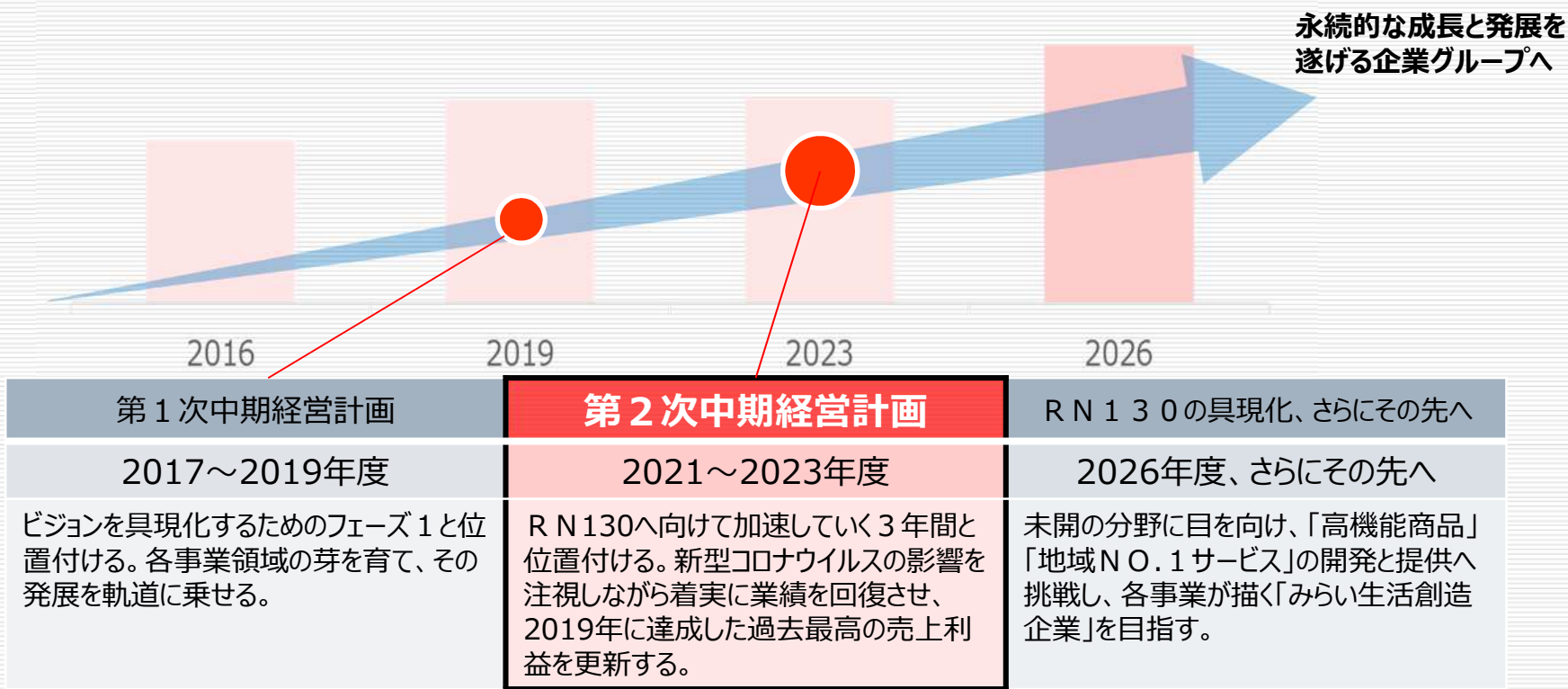
企業価値向上に向けて、さらなる資本効率の改善に取り組み、ROE 8%以上を継続的に達成できる経営体質の実現を目指す

収益性	高収益性事業の拡大	EC関連事業の伸長
	低収益性事業の縮小	通信関連事業の再編、カプセルホテル事業の撤退
	販売価格の見直し	スクールユニフォームの販売価格改定
	経費削減	コロナ禍における全社的な経費削減
効率性	在庫削減	生産工程のシンプル化による在庫削減 省力化・自動化の設備投資によるリードタイム短縮
	稼働率向上	フジコーとアンビックの生産統合による工場稼働率の向上
財務レバレッジ	株主還元	利益水準に応じた配当の引き上げ 機動的な自己株式取得の実施 ※現在はコロナ禍の影響を注視し、キャッシュを手厚く確保

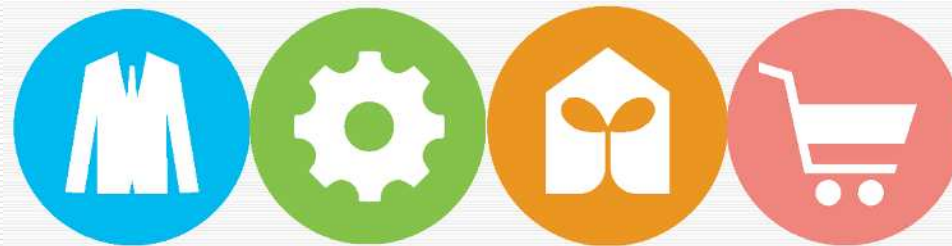
リニューアル・ニッケ130ビジョン（中長期ビジョン）



今後10年間のニッケグループの目指す方向性、企業像、経営戦略を再構築し、中長期的な企業価値の向上を目指していく（2016年1月発表）



4. 株主還元



- ①成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ②成長投資については、研究開発投資、M & A 投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から内からの成長（設備投資）と外からの成長（M & A）のバランスの取れた投資を積極的に実行する。
- ③株主還元については、安定的な配当政策を継続する。配当性向30%、DOE（株主資本配当率）2%を目安とし、利益水準に応じて配当を引き上げていく。また、自己株式取得を含む総合的な株主還元を充実させる。

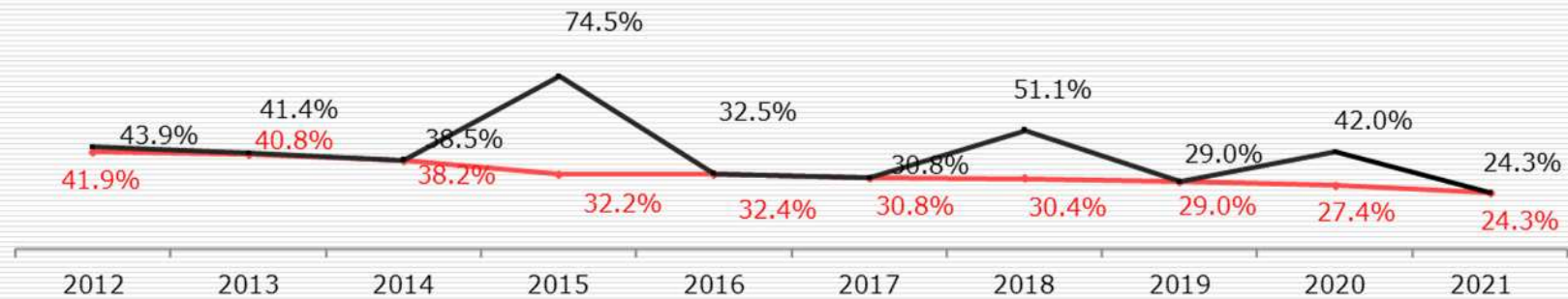
1株あたり配当

2021年11月期は当初計画より1円増配し、1株あたり年間28円を予定。2022年11月期も当期と同じく1株あたり年間28円を予想



配当指標

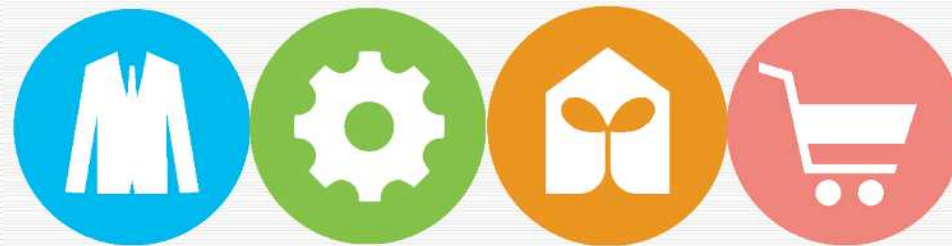
— 配当性向 — 総還元性向



— 株主資本配当率 (DOE)



5. トピックス



株式会社ワイワイの株式取得（2021.9.30）

100円ショップ向けの商品ラインアップ拡充

当社グループ会社の株式会社友栄（以下「友栄」）は、株式会社ワイワイ（以下「ワイワイ」）の発行済株式の100%を取得しました。友栄は、1978年に家庭用品製造会社として創業、以来アルミや紙製のプレートや取り皿といった行楽用品、ケーキ型やチョコカップといった製菓用品など、様々な商品を企画開発し、主に100円ショップ向けに販売しています。一方、ワイワイは、2002年に創業、スカートやブラウスなどの服飾製品、ストール等の服飾雑貨や、カーテン、クッションといった生活雑貨商品を企画、海外でOEM生産し、300円及び100円ショップを中心に高価格帯商品の販売をしています。

今回ワイワイをグループ化することにより、ワイワイが長年に渡って築き上げてきた、海外仕入れ先との信頼関係をベースとした多彩な繊維製品のラインアップを活用することができるのと同時に、ワイワイも、友栄の物流機能を活用することでこれまで対応が難しかったきめ細やかな販売サービスを取引先に提供するといったシナジーを見込んでおります。



会社概要

会社名 : 株式会社ワイワイ
所在地 : 大阪市中央区南船場 2-4-1 美貴ビル 4F
代表者 : 代表取締役社長 山本 竜也
資本金 : 30百万円

アンビック(株)中国子会社の新工場竣工

中国で環境用フィルターの販売を拡大をめざす

当社グループのアンビック(株)では、極細繊維のPTFE を使用して独自技術で製造する高機能フィルターバッグ「ADMIREX ®」(アドミレックス) をゴミ焼却施設などの用途に向けて販売しています。

同社は深刻な大気汚染が社会問題となっている中国で、「ADMIREX ®」(アドミレックス) の販売拡大を狙い、



江陰安碧克特種紡織品有限公司に竣工した新工場

2021年12月に中国での製造拠点となる「江陰安碧克特種紡織品有限公司」(同100%子会社、江蘇省江陰市) に新工場を竣工しました。

今後は中国を中心としたグローバル市場への事業拡大を図るとともに、「ADMIREX ®」の高い捕集性能などの機能を活かして、環境面にも貢献してまいります。

「P-TEX」がNEXCO中日本に採用

防刃織物「P-TEX」で産業資材市場へ参入

当社グループの(株)ナカヒロは防刃織物「P-TEX」の用途開発に取り組んでいます。「P-TEX」はポリアリレート系繊維や高分子量ポリエチレン繊維など高強力繊維とガラス繊維を複合し、独自の組織で製織した防刃織物で、高い耐切削性を持ちます。また使用する高強力繊維の組み合わせによっては、難燃性・耐熱性・耐水性など様々な性能を持たせることもできます。その特色を活かして、(株)ナカヒロでは近年産業資材分野への市場開拓に力を入れてまいりました。

その結果、「P-TEX」素材で開発した通信ケーブルの保護カバーが、2022年度よりNEXCO中日本（中日本高速

道路株式会社）全域で採用されることが決定しました。この保護カバーを使用する事で、大規模な配管工事を行うことなく通信ケーブルを保護する事ができ、その利便性が高く評価されました。今後も「P-TEX」の更なる事業拡大を目指してまいります。



通信ケーブルの保護カバーとして使用される「P-TEX」

「プライム市場」移行に関するお知らせ



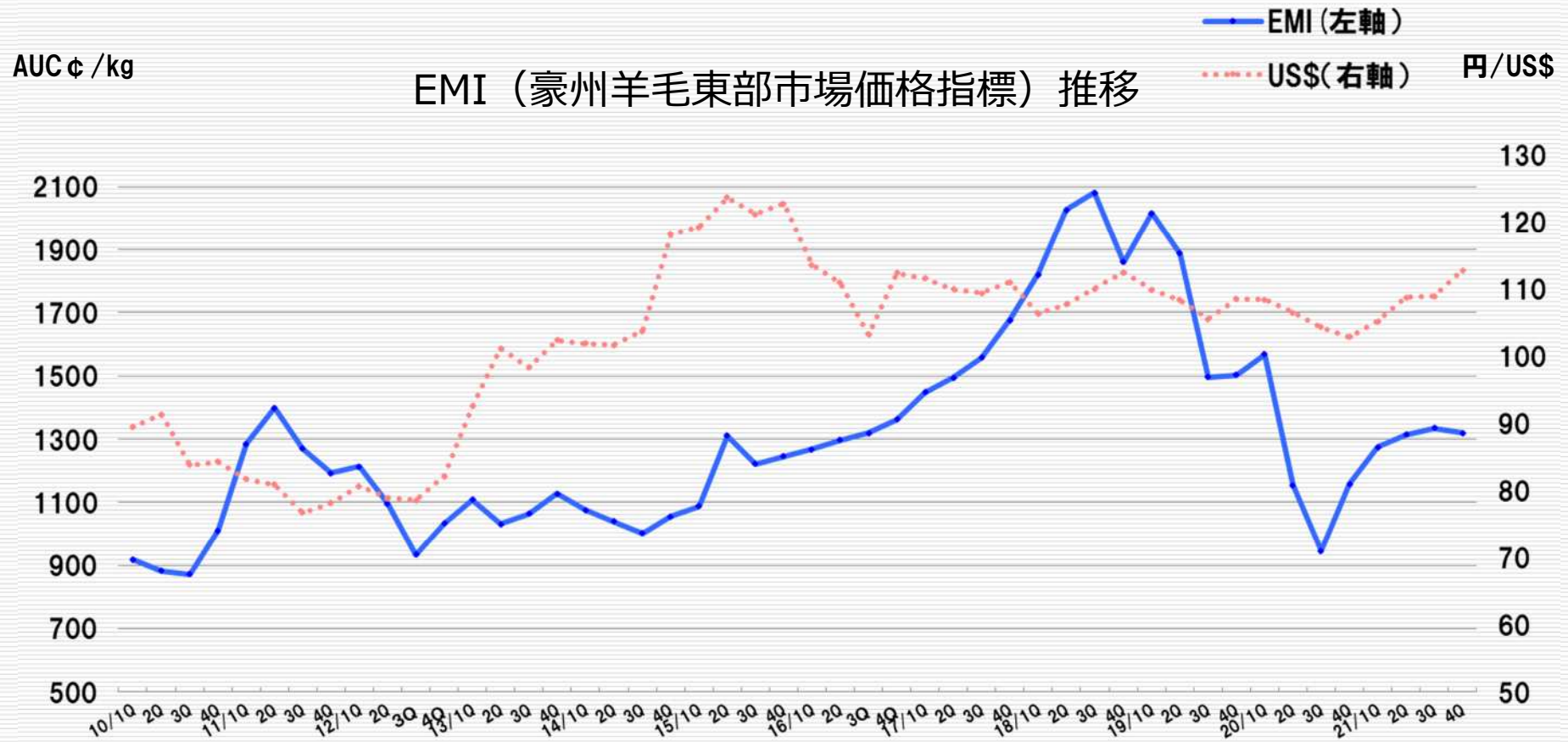
株価を意識した経営をめざす

当社は、2022年1月11日付で、株式会社東京証券取引所より公表された新市場区分の選択結果のとおり、同年4月4日より「プライム市場」へ移行することとなりましたので、お知らせいたします。

今後とも株主の皆様にご支援いただけますよう、コーポレートガバナンスの更なる強化と株価を意識した経営に邁進してまいります。

6. 参考資料

羊毛相場・為替相場の推移について



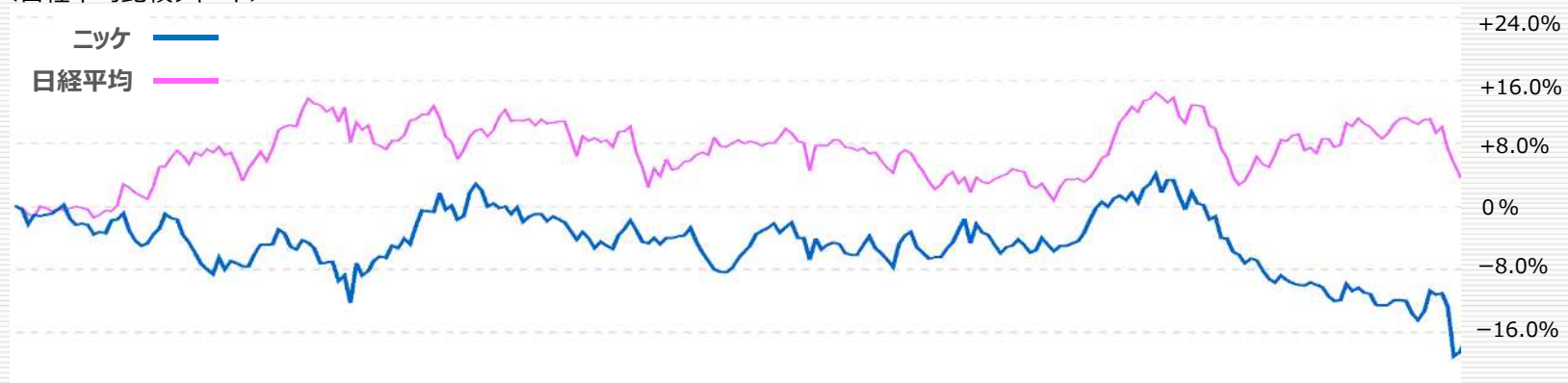
株価チャート 期間：2020/12/1～2021/11/30（直近1年）



<当社株価チャート>



<日経平均比較チャート>



本資料の取り扱いについて

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画に関する記述等は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。